

ドイツ国、Bauma2010建機展速報： 開催期間4/19～25日

<http://www.toku-net.co.jp/>



会場の広さは555,000m<sup>2</sup>で、出展社数は153カ国から3,150社で広さ、出展社数では過去最大規模となった。

4月16日アイスランド火山噴火により欧州の空港が一斉に閉鎖となり4月19日開催のBauma建機展は空路が途絶えたままの開幕となり客足が大幅に落ち込み、一部外国展示館等はブースの準備が整わないままのスタートとなるなど、多難な開催となりましたが4月21日欧州の大半の空港は閉鎖を解除し、空路は正常化し、これに伴いBauma建機展は活況を取り戻し4月25日に盛況の中閉幕しました。火山噴火の影響で来場者は世界200カ国から2007年Bauma1に比べ17%減の415,000人でしたが会場はリーマンショック後不況から抜け出し好況への勢いに溢れ景気回復基調を肌で感じる建機展でした。

(入場口風景)



Liebherr(オープンエア展示場)



TOKU stand in Hall 3 325/426(全景)



レセプション風景



会場でのTOKUブースはホール3の入り口、通路側と言う好条件に恵まれ、多数の訪問者がありました。アイスランドの火山噴火で不測の事態となり空路が絶たれた今回のBauma建機展は初日、2日は客足が無く、3日目になり欧州空港閉鎖が解除され、訪問者数が一気に増えました。特に週末は一般客の入場もあって、会場は身動き取れない程の盛況でした。会場は景気回復を予感させる熱気に溢れ、各社ブースには新製品、改良品の展示が多く目立ちました。弊社も国際展示会では初の展示となる油圧大割りクラッシャー(TDF-10)、大型ホイスト(TNC-25TW)を展示し訪問者の注目と関心を集めていました。特に弊社欧州空圧代理店のAQP-TOKU社は総勢8名が交代で詰め、具体的な商談、引き合いに追われました。写真はTOKU展示ブースの様子です。

油圧製品側(油圧ブレーカ、油圧クラッシャー)



TNC-25TW(25tエアホイスト)

Eagle TDF-10(小型油圧大割りクラッシャー)

空圧製品側(エアブレーカ、チップパー、  
自動車整備用ツール、エアホイスト)

